



「思いやりのある子」をめざして

R8.5.11

今治市立亀岡小学校長 柚山 明

本校の「目指す児童像」は、今年度も「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「心も体も元気な子」です。今回は、「思いやりのある子」を育てるための取組を紹介します。人権に関する学習や異年齢集団による様々な活動を通して、豊かな人間性の育成に努めています。

葉山学習会 (5/1)

4年生以上の希望者が、毎月1～2回実施している学習会です。人権に関する学習やレクリエーションを通して、人権感覚や仲間意識を育てることを目標にしています。また、個別学習にも取り組み、基礎学力の定着を図ることにより将来の夢を実現できるよう支援しています。第1回目は開講式を行い、学習会で頑張りたいことを発表しました。「人権学習をして人との関わり方を学びたい」「キャンプで菊間小や菊間中の人たちと仲良くなりたい」など、一人一人がしっかりとしためあてを持って参加していることに感心しました。また、レクリエーション「メンバービンゴ」では、友達や先生の意外な一面を知ることができました。



頑張りたいことの発表



メンバービンゴ

「まったらよ 新しい亀っ子の仲間」集会 (5/1)

1年生を歓迎する集会を開きました。会場は、手作りのすてきな看板や紙花、紙の輪などで飾り付けられ、明るい雰囲気になっていました。元気に入場してきた1年生は、まず、自己紹介をしました。自分の好きな食べ物や将来の夢などを、はきはきとした声で堂々と発表しました。次に、上級生による出し物がありました。2年生は、学校のルールや決まりについて劇で紹介しました。イエローカードをもらわないよう、安全や協力が大事だということが伝わりました。3・4年生は、「かもつ列車（じゃんけん列車）」を全校でできるように上手に説明しました。じゃんけんに勝っても負けても、みんなが笑顔で楽しみました。5・6年生は、「先生クイズ」をしました。歌と踊りに合わせて次々とクイズを出しながら先生たちのことを紹介し、大いに盛り上がりました。最後に、全校で「校歌」を合唱しました。1年生も歌詞を覚えていて、体育館中に元気な歌声が響きました。



学年を越えてつながる仲間 ～なかよし遠足～ (4/28)

瓦のふるさと公園 (1・5・6年生)



藤山健康文化公園 (2・3・4年生)

